

第49回 岡崎市小中学校 技術・家庭科作品展

- 1 趣 旨 ・児童生徒にもものづくりの楽しさや喜びを伝え、相互に学び合う場とする。
・家庭科、技術・家庭科の学習について、広く市民に紹介する場とする。
- 2 期 日 令和4年10月15日（土）9時～17時
16日（日）9時～12時 ※1日半開催
- 3 会 場 岡崎中央総合公園武道館
（「理科作品展」・「造形おかざきっ子展」と同日開催）
- 4 テーマ 『 確かな技 受け継ぐ心 』
- 5 内 容
 - （1）市内小学校家庭科の授業で製作した作品を展示
★各校隔年展示（令和4年度は小学校の偶数番号校の出品約230点予定）
 - （2）市内中学校技術・家庭科の授業や部活動で製作した作品を展示
◆学校ブロック展示（中学校作品約750点予定）
 - （3）愛教大附属特別支援学校の作品展示（令和3年度は、附属小、附属中の展示なし）
- 6 表 彰 出品者へ「入選」の賞状
- 7 準備・片付け（準備は全中学校技術・家庭科部員、片付けは、技術・家庭科主任で行う）
 - （1）準 備 10月14日（金）・会場設営・作品搬入・作品展示
 - （2）片付け 10月16日（日）・作品撤去・会場解体・パネル搬出・作品搬出
- 8 その他
 - （1）現職研修委員会 家庭、技術・家庭部会ホームページによる情宣
 - （2）岡崎市内全校児童・生徒へチラシの配付←理科部会と合同
 - （3）愛産教、三教研、OB等各関係者への案内ハガキの送付
 - （4）本年度の技術・家庭科作品展の特徴を報道機関へ紹介
 - （5）令和4年度の特徴・展示方法の工夫点

**第49回
技術・家庭科作品展**
は、場所を中央総合公園に移し、4,400名近くの皆様にご覧いただき、大盛況に終えることができました。

- ◆参観者が見やすいように、学校ブロックごとに作品展示
- ◆各校の作品の製作過程が分かるプレゼンテーションを準備し、各ブロックのタブレット画面に投影
- ◆テーマ塔を廃止し、入り口のコーナーに、作品展のあゆみや、製作過程等の分かるパワーポイントの投影
- ◆出品作品数を原則各クラス3名とすることで、精度の高い作品数の増加展示
- ★当日の運営人員の削減と部員の負担軽減
- ★来場者へ新型コロナウイルス感染症対策の徹底

★は令和3年度から、◆は令和4年度からの変更点

・各ブロックの出品作品

Aブロック

甲山・葵・常磐



寄木でデザインを工夫したスツール

Bブロック

美川・東海・河合・額田



ワッペンなどの工夫をしたトートバッグ

Cブロック

南・竜海・城北



防災ずきんになるトートバッグ

Dブロック

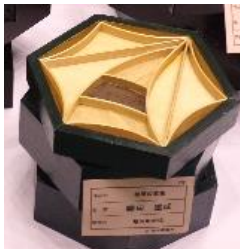
岩津・北・新香山



土台を加工したLEDスタンド

Eブロック

福岡・竜南・翔南



伝統技能の漆塗りをういた重箱

Fブロック

矢作・矢作北



オリジナルデザインのハーフパンツ

Gブロック

六ツ美・六ツ美北



ファスナー付きポーチ

・部活動の作品



・小学校の作品

・附属特別支援学校の作品



中学校代表作品コーナー

